

## 都道府県・指定都市における単独事業等一覧(平成21年度都道府県・指定都市別)

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
北海道	情報・コミュ ニケーション	視覚障害者向け広報「ほっかいどう」発行費 (総合政策部知事室広報広聴課)	昭和48年度	4,858	視覚障害者向けに点字による広報誌を発行するとともに、カセットテープを制作する
	情報・コミュ ニケーション	視聴覚媒体利用事業 (総合政策部知事室広報広聴課)	平成5年度	77,834	道政広報テレビ番組で字幕スーパーを導入し放送する
山形県	情報・コミュ ニケーション	聴覚障がい者情報支援事業	平成20年度	4,923	聴覚障がい者向け情報機器の貸出しなどを行う
福島県	情報・コミュ ニケーション	議場傍聴席にフラットループシステムを導入 (議会事務局総務課)	平成8年度	0	耳の不自由な方が本会議を傍聴する際の利便を図るため、補聴器用フラットループシステムを設置している
茨城県	情報・コミュ ニケーション	視聴覚障害者情報提供事業 (障害福祉課)	平成14年度	5,712	(1)視覚障害者用録音図書CD化事業 カセットテープ版の既存録音図書をCD化し、視覚障害者の読書等情報入手環境の向上を図る (2)聴覚障害者用字幕入りビデオテープ製作事業 ビデオテープの音声を字幕化したビデオテープを製作し、聴覚障害者の生活の質の向上を図る
栃木県	情報・コミュ ニケーション	点字広報誌・声の広報の発行 (広報課)	昭和46年度	2,606	点字広報誌・声の広報(テープ)を毎月発行し、視覚障害者へ県政情報を提供
	情報・コミュ ニケーション	県政広報番組への手話通訳挿入 (広報課)	平成11年度	15,120	県広報テレビ番組に手話通訳を挿入し、聴覚障害者へわかりやすい県政の話題や動きを提供
群馬県	情報・コミュ ニケーション	在宅重度身体障害者情報化支援 (障害政策課)	平成11年度	500	意思伝達が困難な在宅身体障害者がパソコンを活用し、縦横方向感ができるよう支援し、社会参加の推進を図る
埼玉県	情報・コミュ ニケーション	県立図書館情報化推進事業 (生涯学習文化財課)	平成14年度	35,351	県立図書館に新コンピューターシステムを導入し、図書館サービスの充実を図る
	情報・コミュ ニケーション	県立図書館利用環境整備事業 (生涯学習文化財課)	平成15年度	0	視覚障害者へのサービスを強化するため、資料提供環境を整備する
	情報・コミュ ニケーション	県立久喜図書館障害者サービス運営費 (久喜図書館)	昭和55年度	3,696	視覚障害者の図書館利用機会を拡充するため、①対面朗読の実施、②録音テープ・点字資料の製作・貸出、③朗読者研修会の実施、④障害者用資料・情報の提供を行う
	情報・コミュ ニケーション	彩の国だより発行費 (広聴広報課)	昭和51年度	6,276	県政に対する県民の理解と協力を得ることを目的に発行・配布する県広報紙「彩の国だより」について、視覚障害者向けに点字版、テープ版を発行する
	情報・コミュ ニケーション	県政広報テレビ放送費 (広聴広報課)	平成15年度	132,335	テレビ埼玉を利用して県政広報テレビ番組を放送。このうち、県の1週間の動きを伝える「週刊彩の国ニュース」に手話通訳を取り入れ、聴覚障害者への情報提供の充実を図る
千葉県	情報・コミュ ニケーション	「誰でも使えるホームページ」の普及・推進をする事業 (健康福祉指導課)	平成16年度	183	インターネットの普及により、障害者の利用も増加していることから、JIS及び県の基準に準拠した基準を設け、この基準により「誰でもつかえるホームページ」の普及・促進を図る
	情報・コミュ ニケーション	「誰にもやさしい」まちづくり事業 (健康福祉指導課)	平成17年度	3,374	障害者等の外出時の不安をなくし、活動の幅を広げるため、千葉県ホームページ上にバリアフリー情報を提供する「ちばバリアフリーマップ」のシステムの保守管理業務委託を行う
	情報・コミュ ニケーション	福祉施設等総合情報提供システム(ちばウェル・ナビ)運営事業 (健康福祉指導課)	平成15年度	4,914	県民が適切な福祉サービスを利用するためには、各種福祉サービスの情報提供・公開が不可欠なので、福祉サービス情報公開総合システムの情報の質及び量を拡充する

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
千葉県	情報・コミュ ニケーション	議会傍聴者手話通訳 (議事課)	-	-	本会議及び委員会において傍聴希望者から事前に手話通訳の申込みがあった場合、手話通訳者を「社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会」に派遣依頼し、傍聴席又は委員会室で手話通訳を行う
東京都	情報・コミュ ニケーション	重度身体障害者在宅パソコン講習事業 (福祉保健局障害者施策推進部自立生活支援課)	平成元年度	5,886	在宅の重度身体障害者を対象にコンピューターのプログラミング技術をインターネットで習得してもらい、コミュニケーションや在宅就労を促進する
	情報・コミュ ニケーション	視覚障害者用図書製作貸出事業 (福祉保健局障害者施策推進部自立生活支援課)	昭和37年度	29,926	視覚障害者用図書(点字図書、録音媒体)を製作し、貸出または交付することにより、視覚障害者の文化の向上と福祉の増進を図る(対象者:都内在住、在勤または在学の視覚障害者など)
	情報・コミュ ニケーション	視覚障害者用図書レファレンスサービス事業 (福祉保健局障害者施策推進部自立生活支援課)	昭和58年度	4,089	都内在住、在勤、在学の視覚障害者に対し、 ①視覚障害者用図書に関する情報提供 ②三療関係新刊墨字図書の出版に関する情報提供 ③読書に関する相談・助言 を行なう
神奈川県	情報・コミュ ニケーション	点訳奉仕員本庁設置事業費 (障害福祉課)	平成6年度	3,710	視覚障害者への情報提供の円滑化を図るため、自動点訳機器及び点訳奉仕員を設置するとともに、視覚障害者の雇用を促進
	情報・コミュ ニケーション	県のたより発行費(点字・録音テープの製作) (広報県民課)	昭和40年度 (点字版) 昭和41年度 (録音版)	9,288	視覚障害者への県の施策・事業を周知し、県政参加を促進するため、広報紙「県のたより」の点字版、録音版を作成し、配布希望者や関係機関に送付
新潟県	情報・コミュ ニケーション	広報活動費 (広報広聴課)	昭和44年度	4,259	広報テレビ番組への手話通訳導入及び広報紙「県民だより」の点字版、テープ版、デジ版の発行・配布を行う
富山県	情報・コミュ ニケーション	点字広報誌・テープ広報誌の発行 (広報課)	昭和46年度 昭和52年度	1,220	視覚障害者へ県政情報を提供する
	情報・コミュ ニケーション	県政広報番組への手話または字幕挿入 (広報課)	平成6年度	1,050	県広報テレビ番組に手話通訳または字幕を挿入し、聴覚障害者へわかりやすく県政を紹介する
石川県	情報・コミュ ニケーション	点字広報誌「広報いしかわ」 (県民交流課)	昭和48年度	665	視覚障害者(全盲)を対象に県政への理解を促すため、点字による広報誌を年4回発行
	情報・コミュ ニケーション	大活字版広報誌「広報いしかわ」 (県民交流課)	昭和53年度	680	視覚障害者(弱視)を対象に県政への理解を促すため、大活字による広報誌を年4回発行
	情報・コミュ ニケーション	広報誌の音読テープへの翻訳 (県民交流課)	平成7年度	980	視覚障害者(全盲)を対象に県政への理解を促すため、音読テープによる広報誌を年4回発行
	情報・コミュ ニケーション	テレビ広報での手話通訳 (県民交流課)	不明	385	県広報テレビ番組に手話通訳を挿入し聴覚障害者へわかりやすく県政の話題や動きをお知らせする
	情報・コミュ ニケーション	手話通訳者・要約筆記者健康対策事業 (障害保健福祉課)	平成9年度	200	手話通訳者及び要約筆記者の頸肩腕障害発生の予防、早期発見のための健康対策事業に対する助成
福井県	情報・コミュ ニケーション	テレビ広報番組字幕付与 (議会事務局)	平成18年度	1,201	聴覚障害者に放送を通じた情報へのアクセス機会の均等化を図るため、県議会の放送番組に字幕を付与する
	情報・コミュ ニケーション	傍聴席への手話通訳者配置 (議会事務局)	平成13年度	標準経費執行	聴覚障害者が手話通訳を通して本会議を傍聴できるよう、傍聴席に手話通訳者を配置する

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
福井県	情報・コミュ ニケーション	広報番組字幕付与事業 (広報課)	平成18年度	7,323	聴覚障害者に放送を通じた情報へのアクセス機会の均等化を図るため、県の放送番組に字幕を付与する
山梨県	情報・コミュ ニケーション	聴覚障害者コミュニケーション支援の充実 (障害福祉課)	平成9年度	639	ろうあ者社会学級の開催
岐阜県	情報・コミュ ニケーション	福祉メディアステーション事業 (障害福祉課)	平成8年度	23,221	障がい者や高齢者がITを活用し、自己実現と社会参加を図ることを支援
愛知県	情報・コミュ ニケーション	愛知県図書館視覚障害者資料室の設置・運営 (文化芸術課)	平成3年度	2,291	視覚障害者への図書館サービスの充実を図るため、録音図書の作成・貸出サービス、対面朗読サービス等を提供する
	情報・コミュ ニケーション	愛知県図書館障害者対象郵送貸出 (文化芸術課)	平成3年度	168	心身障害により、来館での利用が困難な方のために、郵送による所蔵資料の貸出サービスを行う
	情報・コミュ ニケーション	「点字広報あいち」「声の広報あいち」 (広報広聴課)	昭和45年度 (点字広報) 昭和53年度 (声の広報)	3,573	視聴覚障害者を対象に「点字広報あいち」、「声の広報あいち」を年6回発行
滋賀県	情報・コミュ ニケーション	広報テープ版・点字版の発行 (広報課)	-	1,499	県広報誌「滋賀プラスワン」より、県政情報をテープ版および点字版にして発行(テープ版:418本*6回/年、点字版:280部*6回/年)
	情報・コミュ ニケーション	県ホームページのバリアフリー化 (広報課)	平成17年度	670	県ホームページに音声読み上げや文字拡大の機能等を付加するなどバリアフリー化を進める
	情報・コミュ ニケーション	県政放送番組における手話通訳の導入 (広報課)	平成14年度	8,800	県政情報を、手話と字幕スーパーでお知らせする「手話タイムプラスワン」(月・10分間)を放送(年20回)
兵庫県	情報・コミュ ニケーション	ユニバーサル社会づくり情報発信事業 (障害者支援課)	平成17年度	6,218	ユニバーサル社会づくりに関する考え方や理念、実践活動の参考となる先導的事例などの情報をホームページやメールマガジンにより提供する
	情報・コミュ ニケーション	ユニバーサル社会づくり兵庫県率先行動計画推進 事業 (障害者支援課)	平成17年度	1,556 (再掲)	だれもがわかりやすく利用しやすい広報・情報提供及び知的障害者等との円滑なコミュニケーションを行うため、点字プリンター・点字ラベラー・磁気ループシステム及びコミュニケーションボードを設置する
奈良県	情報・コミュ ニケーション	高齢消費者・障害消費者被害防止情報交換会 (消費・生活安全課)	平成19年度	-	高齢者・障害者の消費者被害を防止するため、県内の高齢福祉関係団体と県関係課、県警、奈良弁護士会等(27団体)が連携し、情報の共有、高齢者・障害者の周りの方々による見守り強化等を図る
鳥取県	情報・コミュ ニケーション	障害者のための出前IT講習事業 (障害福祉課)	平成16年度	5,622	在宅や施設入所の重度の障害者のために「出前IT講習」を実施し、また電話などによる障害者からのIT関連の相談に対して助言や指導等を行う
	情報・コミュ ニケーション	県政だより等広報費 (広報課)	-	70,942	文字を大きくし、行間を広くとったり、写真やイラストを活用し、誰にでも読みやすい紙面づくりを行う ※別途、障害福祉課予算で点訳・音訳版を作成
	情報・コミュ ニケーション	インターネット広報費 (広報課)	-	9,053	平成17年度に導入したホームページ作成支援システムのさらなる活用を行うことで、アクセシビリティに優れ、利用者が見やすく情報を探しやすい県のホームページとする
	情報・コミュ ニケーション	県政テレビ番組の聴覚障害者対応事業 (広報課)	平成16年度	36,677	県政テレビ番組に字幕を同時に挿入(生放送部分を除く)するとともに、手話放送の回数を年4回→8回に増やす(予算額は県政テレビ番組作成全体経費)

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
鳥取県	情報・コミュ ニケーション	図書館運営費 (図書館)	平成17年度  (2)は平成21年度	26,602  170	(1) 大型キーボード、トラックボール、点字キーボードの導入、視覚障害者向けに図書自動読み取り機の設置等、障害者に配慮した図書館システムの運営と保守管理等 (2) 視覚障害者用の録音図書のひとつであるDAISY図書録音再生機の購入
	情報・コミュ ニケーション	バリアフリーマップホームページの運用 (福祉保健課)	平成16年度	—	県内公共施設のバリアフリー情報をホームページにより県民に情報提供を行う
島根県	情報・コミュ ニケーション	声の広報「島根県だより」 (広聴広報課)	—	2,318	県政の動きやお知らせなどを、声の広報「島根県だより」(カセットテープ)として県内の視覚障害者や関係者に配布し、情報提供を推進する
岡山県	情報・コミュ ニケーション	【再掲】点字広報「おかやま」の発行 (公聴広報課)	—	1,302	目の不自由な人を対象に、県政の動き、話題などを紹介する
	情報・コミュ ニケーション	ウェブアクセシビリティ推進事業 (情報政策課)	平成16年度	882	県庁HPに、音声読み上げや文字拡大機能を有する「HP閲覧支援ソフト」を導入し、高齢者や視力の弱い人などの閲覧に配慮するもの。
広島県	情報・コミュ ニケーション	県政広報 (総務局 秘書広報部広報広聴課)	—	—	視覚障害者及び聴覚障害者を対象に、県政について次のとおり情報提供を行う ・県政広報紙「ひろしま県民だより～元気じゃ誌～」点字版及びカセットテープ版を希望者へ無料配布 ・若者向け広報紙「nextH」に音声コードを貼付して発行(年4回) ・県政広報番組「元気でステーション」手話通訳付き放送(年12回・再放送あり)及び字幕スーパー付き放送 ・広島県ホームページに、文字拡大や音声読み上げ機能を持つ「らくらくWebナビ」を導入し、ウェブアクセシビリティ確保のため、「JISX8341-3」に準拠 また、「ひろしま県民だより～元気じゃ誌～」の点字データ(BESデータ)を掲載
	情報・コミュ ニケーション	警察施設ファックスネットワーク (警察本部 地域課)	平成5年度	6,573	各種安全情報の提供や要望等を受けるため、全交番等にファックスを設置する
	情報・コミュ ニケーション	国際情報ネットワーク事業 (総務局 秘書広報部国際課)	平成15年度	500	ホームページ「ひろしま国際情報ネットワーク」を運営する ・インターネットによる国際情報提供 ・障害者に関する各施策についても情報提供(HP内「暮らしの手引き広島」)
山口県	情報・コミュ ニケーション	県ホームページバリアフリー推進事業 (情報企画課)	平成20年度	3,847	すべての利用者にとって使いやすく分かりやすいバリアフリー化したWebサイトの作成・運用を推進し、多様な行政情報を適時かつ効果的に提供する
香川県	情報・コミュ ニケーション	障害者のためのインターネット情報提供事業 (健康福祉総務課)	平成14年度	1,781	障害者に役立つ福祉情報や、障害の理解促進につながるコンテンツを県のホームページ内で一元的に提供する
	情報・コミュ ニケーション	ガイドヘルプボランティア養成講座 (障害福祉課)	平成13年度	698	単独での外出が困難な車椅子利用者や知的障害児(者)の外出支援や余暇支援を行うボランティアを養成
福岡県	情報・コミュ ニケーション	障害者福祉情報センター (福祉労働部障害者福祉課)	昭和63年度	9,520	障害者に役立つ情報(行政情報・生活情報・ボランティア活動情報等)を収集・管理し、障害者及びその家族等から相談を受ける福祉事務所・町村窓口等の機関に情報提供する
	情報・コミュ ニケーション	視覚障害者用広報紙録音版 (総務部県民情報広報課)	平成10年度	3,784	全戸配付広報紙の録音版の作成を通じて、視覚障害者の社会参加を促進する
	情報・コミュ ニケーション	点字広報紙作成 (総務部県民情報広報課)	昭和54年度	2,969	点字広報紙を通じて、障害者の文化活動等への参加促進を図る

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
福岡県	情報・コミュ ニケーション	広報番組の字幕放送 (総務部県民情報広報課)	平成16年度	-	字幕放送を通じて、聴覚障害者に県政情報を提供する (予算は広報番組制作・放送予算に含まれる)
	情報・コミュ ニケーション	県庁紹介ビデオ「こちら福岡県庁取材班」DVD字幕 入作成 (総務部県民情報広報課)	平成18年度	-	小学生に県施策に対する理解を深めてもらうために作成したもの。聴覚障害者に情報提供できるよ う字幕入りを作成し、県庁見学等で活用する。また、情報センター等で貸出をおこなう
	情報・コミュ ニケーション	県庁見学パンフレット(音声コード入り)作成 (総務部県民情報広報課)	平成20年度	(551)	県の施策等の概要を掲載した冊子を作成し、県庁見学者等に配布している 視覚障害者に情報提供できるよう音声コードを添付している
	情報・コミュ ニケーション	本会議傍聴者に対する手話通訳者派遣 (議会事務局総務課)	平成15年度	243	聴覚障害者の本会議傍聴時、手話通訳者を配置する
	情報・コミュ ニケーション	議会棟見学者に対する手話通訳対応 (議会事務局総務課)	平成21年度	-	聴覚障害者の議会棟見学時、必要に応じ、手話の技能を持つ県職員を活用し、手話通訳対応を行 なう
佐賀県	情報・コミュ ニケーション	視覚障害者等によるホームページチェック (危機管理・広報課)	平成19年度	420	県ホームページの各コンテンツの具体的な問題点を把握し、サイト全体のアクセシビリティ改善を図 る
長崎県	情報・コミュ ニケーション	(広報広聴課)	-	-	各課のホームページ管理者へのWebアクセシビリティ等に関する研修会の開催
	情報・コミュ ニケーション	ふれあい広報推進事業 (広報広聴課)	平成8年度	12,708	広報誌の点字版、テープ音訳版年12回発信
熊本県	情報・コミュ ニケーション	やさしくまもとづくり広報事業 (広報課)	平成8年度	8,417	視覚・聴覚障がい者等に対し、県政情報を定期的に提供するため、点字版・録音版広報誌の制作や 県政広報テレビ番組に字幕又は手話挿入を行う
	情報・コミュ ニケーション	NHKデータ放送 (広報課)	平成18年度	0	聴覚障がい者等を含め、県民の皆さんに県政情報を定期的に提供するため、NHK地上デジタル電 波を利用したデータ放送を行う
宮崎県	情報・コミュ ニケーション	身体障がい者福祉情報提供事業 (障害福祉課)	平成7年度	931	身体障害者相談センターに専門誌、ビデオ等を整備した福祉情報コーナーを設置する。また、障が い者福祉に関する施策や各種福祉用具の最新情報等を提供するための広報誌を発行する
	情報・コミュ ニケーション	点字広報の発行 (秘書広報課)	昭和47年度	1,210	広報みやざき等を点字に訳した「点字広報」を発行する
	情報・コミュ ニケーション	「声の広報」の提供 (秘書広報課)	平成元年度	133	広報みやざき等をテープに録音し、視覚障がい者に配布する
	情報・コミュ ニケーション	みんなでつくる人権ホームページ作成事業 (人権同和対策課)	平成18年度	1,400	障がい者にも利用し易いようにバリアフリー化したホームページを開設し、人権啓発に関する様々 な情報を一元的に発信することにより、県民に対し生涯を通じた多様な学習機会を提供する
沖縄県	情報・コミュ ニケーション	公共交通機関における観光バリアフリー化推進事業 (観光企画課)	平成20年度	1,275	公共交通機関の乗務員等を対象に、障害者や高齢者等体の不自由な方が公共交通機関を利用す る際に、乗務員として必要な基礎的知識の習得や向上を図ることを目的とした講習会の実施
札幌市	情報・コミュ ニケーション	障害福祉サービス事業空き情報ホームページ開設 事業 (障がい福祉課)	平成21年度	2,971	日中活動系事業所の活動内容、施設の空情報、居宅介護事業所等の夜間対応の可否等の情報 をリアルタイムで提供するためのHPを公開する

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
さいたま市	情報・コミュ ニケーション	障害者公衆FAX事業 (障害福祉課)	平成15年度	379	公共施設等にFAXを設置し聴覚障害者のコミュニケーションを確保する
	情報・コミュ ニケーション	市報の点字版・テープ版発行 (広報課)	平成15年度	5,137	市報の点字版・テープ版を毎月発行し視覚障害者へ市政情報を提供する
	情報・コミュ ニケーション	点字資料作製事業 (資料サービス課)	平成20年度	106	視覚障害者のために、資料を点訳し点字資料として作製する
	情報・コミュ ニケーション	メールによる119番通報受信 (指令課)	平成16年度	842	聴覚障害者等の方のうち、登録者を対象として携帯電話からのメールによる火災や救急などの災害通報を受信する
	情報・コミュ ニケーション	音訳テープ送付事業 (選挙課)	平成19年度	257,600	選挙時において視覚障害者の希望者に対して、投票の方法等についての音訳テープを送付する
千葉市	情報・コミュ ニケーション	点字即時情報ネットワーク事業 (障害者自立支援課)	平成13年度	2,436	(社)日本盲人会連合が提供する毎日の新しい情報を、点字物や音声等により視覚障害者等に提供する
横浜市	情報・コミュ ニケーション	障害者情報支援事業 (健康福祉局障害企画課)	—	7,174	「障害福祉のあんない」の発行、ホームページ運営等
川崎市	情報・コミュ ニケーション	視覚障害者訓練事業 (盲人図書館)	昭和49年度	1,672	盲人図書館で行う基礎的訓練及び相談事業
名古屋市	情報・コミュ ニケーション	点訳者設置事業 (障害企画課)	平成4年度	3,931	点訳者を設置し、視覚障害者に対する福祉サービスの充実を図る
	情報・コミュ ニケーション	手話コミュニケーション支援システムの整備 (障害企画課)	平成10年度	209	パソコン通信による画像・音声通信を使用し、電話回線を通じ、聴覚障害者の要件等を手話により通訳するもの
大阪市	情報・コミュ ニケーション	バリアフリー情報Web (障害福祉企画担当)	平成17年度	319	障害のある人もない人同じように社会の中で安心して生活でき、自らの意思により主体的に行動できるよう「大阪市ひとにやさしいまちづくり」により整備された施設情報等をインターネットを通じて発信する
堺市	情報・コミュ ニケーション	身体障害者緊急通報システム事業 (障害福祉課)	平成5年度	1,092	ひとり暮らしの重度身体障害者等が、急病や災害等の緊急時に簡単な操作によって消防本部に緊急事態を知らせるための装置を貸与・維持管理する事業
	情報・コミュ ニケーション	身体障害者福祉電話給付事業 (障害福祉課)	平成15年度	272	電話を保有していない聴覚又は外出困難な重度の身体障害者に対し、コミュニケーション及び緊急連絡の手段の確保をはかるために電話を給付
	情報・コミュ ニケーション	点字図書館 (障害福祉課)	昭和47年度	18,648	視覚障害者に対し、点字や音声による情報提供を行う
神戸市	情報・コミュ ニケーション	福祉電話の貸与 (保健福祉局自立支援課)	昭和50年度	4,926	低所得世帯の外出困難な重度障害者及び重度聴覚言語障害者のコミュニケーション及び緊急連絡の手段を確保するために福祉電話を貸与
	情報・コミュ ニケーション	ふれあいFAX (保健福祉局自立支援課)	平成4年度	11	聴覚言語障害者のコミュニケーション、緊急連絡等の手段の確保のため、公共施設のファックスを利用できるようにする
	情報・コミュ ニケーション	公文書の点字化 (保健福祉局障害福祉課)	平成5年度	1,714	市から発送する封筒に点字表記を行う。また、障害者施策の概要の点字版を作成・配布している

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
広島市	情報・コミュニケーション	ろうあ者専門相談指導 (健康福祉局障害福祉課)	平成元年度	3,009	ろうあ者専門相談室を設け、ろうあ者の一般生活上の諸問題に係る相談業務を行い、必要に応じて福祉事務所等の関係機関と連携しながら、問題解決を行う
	情報・コミュニケーション	視覚障害者あて文書にかかる点字サービス (健康福祉局障害福祉課)	平成2年度	772	視覚障害者のプライバシーを保護するとともに、日常生活での不便を軽減するため、視覚障害者本人にも文書の内容を確認できるよう、当該文書の内容を簡単に説明する点字文書を同封する
	情報・コミュニケーション	テレビ番組放送への手話及び字幕の導入 (企画総務局広報課)	平成元年度	19,883	聴覚障害者に、テレビ番組を通じて市政のニュースを知っていただくため、手話通訳や字幕をつけて放送する
	情報・コミュニケーション	知的障害者相談員設置事業 (健康福祉局障害福祉課)	平成5年度	413	知的障害者の更生援護の相談に応じ必要な指導を行う知的障害者相談員を各区に設置し、知的障害者の福祉増進を図る
	情報・コミュニケーション	障害者情報バリアフリー推進事業 (健康福祉局障害自立支援課)	平成14年度	10,241	障害者が情報通信の利便を等しく享受できる環境づくりを進めるため、在宅障害者や施設入所者等を対象としたIT講習会を実施するとともに、障害者に対し情報機器操作に関するボランティア活動を希望する者を対象としたIT講習会を実施する
	情報・コミュニケーション	点字広報紙・声の広報の発行 (企画総務局広報課)	昭和44年度	10,946	視覚障害者に市政情報を届けるため、無料で広報紙「ひろしま市民と市政」の点字版、カセットテープを発行する